

不祥事ゼロに向けた取組

ひたちなか市立美乃浜学園

1 趣旨

教職員による不祥事は、県民の学校教育への信頼を著しく低下させますので、なんとしても根絶しなければなりません。

そこで、本校ではいかなる事由でもその軽重を問わず絶対に不祥事は起こさないとの固い決意をもち、教職員一人ひとりが「他人ごと」とせず、「自分ごと」として捉え、安全安心な学校づくりを推進するため、以下の取組を徹底して参ります。

2 不祥事ゼロへの具体的な取組

(1) 法令遵守意識の向上(法令の遵守、服務規律の徹底)

- ・教育公務員としての高度な規範意識が根付くように、日頃から注意喚起を行い不祥事防止の徹底を図る。
- ・不祥事防止職員啓発・点検資料やチェックリスト等を用いて定期的に不祥事防止研修会を実施し、職員の法令遵守意識の定着を図る。

(2) 職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止

- ・ハラスメントについての理解を深め、職員がお互いの人格を尊重し、職場において適切なコミュニケーションを図る風土を醸成する。
- ・日頃から自分の言動を振り返ったり互いに注意しあったりできる環境をつくり、ハラスメントのない職場環境をつくる。

(3) 児童生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止

- ・児童生徒への連絡は保護者を通して行い、メールや SNS 等による私的なやり取りは行わないなどの校内ルールの徹底を図る。
- ・児童生徒の教育相談、指導において、複数対応を徹底する。
- ・盗撮は重大な犯罪行為であることを理解し、被写体に気付かれずに撮影することはもちろん、教育目的であっても不必要な児童生徒の撮影や録画をしない。

(4) 体罰、不適切な指導の防止

- ・日頃から注意喚起を行い不祥事防止の徹底を図る。
- ・人権の尊重についての意識啓発を行うとともに、部活動指導などの場面では生徒のアンケート結果を基に、適切な指導を職員間で相互確認する場面を設定する。

(5) 個人情報等管理、情報セキュリティ対策

- ・個人電子情報の取り扱いについて、茨城県情報セキュリティ基本方針に基づく校内規定を遵守する。また、家庭環境調査票や名簿等の適切に保管する。
- ・日常的に扱う様々な個人情報について常に意識をもち、事故防止の徹底を図る。

(6) 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守

- ・交通事故、酒酔い・酒気帯び運転の重大性について、日頃から注意喚起を行うとともに処分事例などを提示し、不祥事防止の徹底を図る。

3 校内研修の充実

(1) 研修では、ロールプレイングやワークショップを取り入れ、役割演技や他の職員との対話を通して自分自身を素直に出し合い、自己認識や他者理解をする力を高める。

(2) 専門家を招聘し、自分が陥りやすい危険性を理解し、防止に向け自ら行動するための研修を実施する。

4 風通しの良い職場風土の醸成

職員のストレスや個人的な悩みが不祥事の遠因にならないよう、管理職が人事評価の面談や日頃の面談を通して、解決法を助言したり相談にのったりするなどきめ細かに職員を支援する。また、悩みを一人で抱え込まない、気軽に相談できる風通しの良い職場風土づくりに努める。

※ 美乃浜学園の職場全体で協調し、今後も全職員が一丸となって不祥事根絶に取り組めます。また、自分の学校から不祥事が起きないよう職員一人一人が更に自覚と努力をして参ります。